

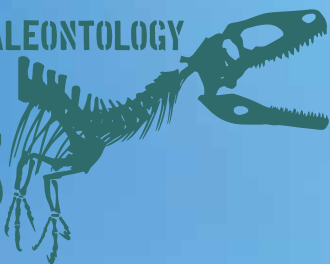
令和8年2月定例会

福井県議会だより

第52号

FACULTY OF DINOSAUR PALEONTOLOGY

福井県立大学
恐竜学部



令和8年4月 恐竜学部棟完成!



📷 福井県立大学 勝山キャンパス 恐竜学部棟

題字は福井県立福井商業高等学校3年 うめだ 梅田 ちあさんの作品です。

★福井県議会SNS★

FacebookやInstagramで議会の活動を発信しています！
ぜひご覧いただき、いいね！やフォローをお願いいたします。

Facebook



Instagram



代表質問 2月26日



自民党福井県議会 清水 智信 議員



知事の政治姿勢について

- ・前知事のハラスメント問題への対応について、今回提案されたハラスメント防止条例案において、知事が言及した「組織風土における世代間の認識のズレを解消する新たな感覚」は、どの部分にどのように反映されているのか、伺う。
- ・外国人政策について、本県において、今後も外国人住民、外国人材、外国人観光客を受け入れていくという方向性に変更はないのか、見解を伺う。



自民党福井県議会 渡辺 竜彦 議員



エネルギー行政について

- ・知事の再生可能エネルギーに関する見解を伺うとともに2050年の目標達成に向けてどのように再生可能エネルギーを活用しようとしているのか、具体策を伺う。

産業行政について

- ・県内経済を力強く後押しし、企業活動を将来にわたって持続可能なものとするため、今後、企業支援をどのような考え方のもとで進めていくのか、知事に伺う。



民主・みらい 三田村 輝士 議員



知事の政治姿勢について

- ・「前県政」と「長期ビジョン」に対する知事の認識を伺うとともに、どのような点に重点を置き、石田カラーを示していくのか、所見を伺う。

交通政策について

- ・地域鉄道の今後のあり方について、現在検討されている車両基地や指令所の整備に向けた進捗状況を伺うとともに、早期整備に向け、県の具体的な支援策が必要であると考えるが、所見を伺う。

一般質問 3月3日・4日

自民党福井県議会 畑 孝幸 議員



- ・人口減少と若者定着
- ・土地利用の在り方
- ・安全・安心な県土の強靱化

若い女性の転出割合が多い理由について、県の考えを引き出せず残念!

自民党福井県議会 酒井 秀和 議員



- ・知事の政治姿勢
- ・ハラスメント認定の基準は
- ・県民の暮らしを守るために

県民皆様の暮らし・生命・財産を守る施策の実現に向けて取り組みます。

ふくいの党 堀居 哲郎 議員



- ・ハラスメント対策と人事運用
- ・本県の持続可能な未来を支える労働力の確保と、戦略的な外国人材のあり方
- ・本県の発信力強化

労働者不足問題に関しては外国人材よりまずは県内日本人材を優先すること。

自民党福井県議会 田中 宏典 議員



- ・人権政策
- ・原子力政策
- ・人口減少対策

人口減少は県政の最重要課題。適応戦略を強化し、安心感の醸成を!

自民党福井県議会 南川 直人 議員



- ・県内中小企業・小規模企業の現状と今後の課題
- ・民生委員・児童委員の現状と今後の役割
- ・中学校部活動の地域移行における課題認識

県内中小企業・事業を次の世代へ引き継ぐには、早めの対策が必要です!

自民党福井県議会 中西 昭雄 議員



- ・外国人労働者の受入政策と多文化共生社会の実現

外国人労働者の受入の重要性を再確認し多文化共生の実装について議論した。

自民党福井県議会 福野 大輔 議員



- ・地域医療の持続可能性
- ・子どものフッ化物洗口の推進と、成人も含めたむし歯対策
- ・スクラム除雪を参考にした、県と市町の広域連携体制づくり

医療の質を維持するために更なる議論を!

ふくいの党 山岸 みつる 議員



- ・人口転出超過の大幅悪化と要因分析
- ・転出超過の抑制・反転に向けた施策
- ・真冬の選挙運営と投票率の問題・対策
- ・続・サンドーム福井の課題と戦略会議

福井の人口転出超過の前年比増加率は全国ワースト1位。本気の対策を。

一般質問

3月3日・4日

民主・みらい
野田 哲生 議員



- ・物価高対策への予算編成
- ・外国人の受入環境整備
- ・アリーナ周辺と駅東口交通広場の課題

緊急な生活支援の実行と外国人受入環境や駅東口広場に対し改善を求めた。

ふくいの党
三宅 わたる 議員



- ・災害時における食の支援体制の強化
- ・福井駅東口の交通安全対策とバス受入体制
- ・教育費の負担軽減
- ・志願倍率から考えるこれからの県立高校普通科のあり方と探究学習の質確保

根深い交通課題に対し、各部総力を結集した対策強化を求めました。

越前若狭の会
中村 綾菜 議員



- ・若者に選ばれ、子どもが主役となる福井になるために
- ・にぎわいの先に、誰一人取り残さない福井へ
- ・知事の個性を活用した県民参加型プロジェクト

若者が福井に残り戻り「子どもを育てたい」と思える福井にするためには？

越前若狭の会
細川 かをり 議員



- ・ハラスメント対策
- ・歴史を紡ぐという事に関して
- ・健康・安全に関して

ハラスメントの背景に「優越的立場」があるので、研修強化を求めました。

公明党
西本 恵一 議員



- ・外国人との共生
- ・ふく育さん
- ・AI先進県を目指して
- ・ドクターヘリ

ふく育さんの利用増に伴い、利用者とふく育さんの声から改善してほしい。

民主・みらい
渡辺 大輔 議員



- ・前知事のハラスメント事案を受けて
- ・教職員の業務改善と学びの質の向上
- ・地域鉄道のパーク・アンド・ライド

前知事のハラスメントを受けて、退職金の誠意ある自主返納、退職手当条例を質しました。

『はぴりゅう』が福井県議会の活動を紹介！

「はぴりゅう」が「令和7年度ふくい高校生県議会」や「県民との意見交換会」の様子について紹介する動画を福井県議会YouTubeチャンネルで公開しています。ぜひご覧ください！



福井県議会SNS

FacebookやInstagramで議会の日程や議長、議員の活動を発信しています！ぜひご覧ください、いいね！やフォローをお願いいたします。

Facebook



Instagram



令和8年6月定例会会期日程(予定)

6/22(月)	開会
25(木)	代表質問
7/1(水) 2(木)	一般質問
3(金)	(一般質問予備日)
6(月)	常任委員会(総務教育・産業)
7(火)	常任委員会(厚生・土木警察)
8(水)	ハラスメント対策特別委員会
13(月) 14(火)	予算決算特別委員会
21(火)	閉会

本会議・委員会の傍聴のお知らせ

本会議の傍聴は、当日の到着順です。議事堂2階の傍聴席入口前で傍聴券を受け取り、入場してください。

委員会の傍聴は、各委員会開催日の3日前(土・日・祝日を除く)の正午までに申込みをしてください。定員を超えたときは抽選となります。

おやおこポケットをご活用ください

お様が泣くなどにより、傍聴席を退席されたお子様連れの方に安心して過ごしていただけるスペースで、本会議のインターネット中継を視聴できます。お気軽にお越しください。

詳細は、福井県議会のホームページをご覧ください。

HP <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/gikai-giji/bocho/index.html>



総務教育常任委員会

「福井県行政手続条例の一部改正について」、「福井県教育振興基金条例の制定について」などの11議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「福井県学校業務改善計画案」、「ハラスメントに関する実態調査」、「職員採用試験」、「女性活躍」、「若狭湾プレミアムリゾート構想の今後」などについて質疑を行いました。このほか、「教員の盗撮防止対策」、「児童生徒のいじめ対策」、「福井県公共施設等総合管理計画」、「全国過疎問題シンポジウム」、「若者・女性に選ばれるふくいの実現」などについて議論しました。



若者や女性に選ばれる企業づくりセミナーの様子

厚生常任委員会

「福井県若狭湾エネルギー研究センターの設置および管理に関する条例の一部改正について」などの7議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「乾式貯蔵施設設置にかかる事前了解」、「福井県廃棄物処理計画案」、「フッ化物洗口」について質疑を行いました。このほか、「第12次福井県交通安全計画案」、「ペロブスカイト太陽電池の活用」、「山道へのごみのポイ捨て」、「ふく育推進チームの今後の展開」、「ドクターヘリの出動」などについて議論しました。



委員会によるペロブスカイト太陽電池の視察の様子

産業常任委員会

「福井県立体育施設の設置および管理に関する条例の一部改正について」などの5議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「第2次福井県多文化共生推進プラン案」、「福井アリーナ」、「中東情勢悪化に伴う原油価格高騰の影響」、「いちほまれを核とした福井県産米の産地強化戦略(兼第4次いちほまれブランド戦略)案」について質疑を行いました。このほか、「フィルムコミッションの条件見直し」、「ふくいはぴコインを活用した消費喚起事業の公平性」、「第二ふくい園芸カレッジ(仮称)・園芸LABOの丘整備案」などについて議論しました。



委員会によるふくい園芸カレッジの視察の様子

土木警察常任委員会

「福井県営住宅条例の一部改正について」、「指定管理者の指定について」、「県有財産の取得について」、「吉野瀬川ダム建設工事(ダム本体)請負契約の変更について」の4議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「ハラスメント関係」、「自転車の青切符適用」、「福井県建設DX推進行動計画(案)」、「外国人材の活用」、「中部縦貫自動車道」について質疑を行いました。このほか、「サイバー犯罪への対策」、「大野市上半原の国道158号の本線復旧時期」などについて議論しました。



サイバー防犯ボランティアに対する研修の様子

常任委員会

3月6日・9日

予算決算特別委員会 3月12日13日

自民党福井県議会
田中 三津彦 議員



- ・来年度当初予算案および今年度2月補正予算案に関連して
- ・国が採用を決めたデジタル教科書
- ・県の行政運営、危機管理の在り方
- ・1日も早く「石田県政」のスタートを!!

自民党福井県議会
力野 豊 議員



- ・原子力政策
- ・嶺南地域の医療体制の強化
- ・持続可能な農政
- ・雪害対策

嶺南地域の医療、特に救急救命医療は脆弱である嶺北医療圏並みに強化を!!

自民党福井県議会
時田 和一良 議員



- ・福井県嶺北地方の海岸線道路整備
- ・小1プロブレム
- ・人口減少対策(結婚、UIターン)

人口減少対策への施策は、若者女性に選ばれる福井を作ることが重要です。

自民党福井県議会
森 嘉治 議員



- ・県民への「信頼回復」に向けて
- ・農業応援事業
- ・インバウンド関連の施策

県民への「信頼回復」に向けて!

自民党福井県議会
山岸 猛夫 議員



- ・知事の政治姿勢

自民党福井県議会
西本 正俊 議員



- ・北陸新幹線敦賀以西ルート
- ・福井アリーナ
- ・県政の刷新

石田知事に北陸新幹線小浜京都ルートと福井アリーナについて質した。

自民党福井県議会
大森 哲男 議員



- ・国旗掲揚
- ・ハラスメント
- ・国際情勢(イラン関連)を踏まえた県内対策

何故、地方自治体は二元代表制を取っているのか、独善専横を起こさぬ為!

自民党福井県議会
松崎 雄城 議員



- ・高校受験結果を受けての今後の教育行政
- ・県立大学新学部の新県内定着への取組
- ・人口減少・少子化対策

今後の県の教育行政について、北陸新幹線への決意について質しました。

自民党福井県議会
兼井 大 議員



- ・ハラスメントのない組織への「真の刷新」
- ・アリーナの光と足元の影

ハラスメントのない組織について、アリーナの光と足元の影について。

自民党福井県議会
山浦 光一郎 議員



- ・子育て支援
- ・駅前活性化
- ・教育に対する姿勢
- ・知事の今までの歩みと政治姿勢
- ・ハラスメント等対策と組織改革

ハラスメント対策と県庁の組織体質改善に全力を注ぎました!

民主・みらい
北川 博規 議員



- ・前知事によるハラスメント事案に対する責任の所在と改善
- ・組織風土の改善
- ・組織体制の刷新に向けて
- ・ハラスメントと重大事態との繋がりの中で
- ・新体制での若手の活躍とタスクフォースの在り方

人の尊厳と人権を大切にしたい新体制の県政構築のために全力を尽くします。

自民党福井県議会
田村 康夫 議員



- ・県政全般

公安、原子力行政を質し、県庁組織の再編にて、新たなスタートを要請した。

本委員会に付託された令和8年度福井県一般会計予算などの39議案について審査を行った結果、原案どおり可決しました。審査の過程であった主な質問や意見は次のとおりです。

北陸新幹線について

委員から、与党整備委員会にどのような姿勢で臨むのかと知事にただしたところ、「小浜市附近を通らないルートは同意できないこと、小浜京都ルートが全線開業の一番の近道であり、他のルート案とは同列にはないことを強く主張し、県議会とともに全力で取り組みたい」との決意が述べられました。

原子力政策について

委員から、日本原燃の設工認説明が終了した段階で、乾式貯蔵施設の事前了解を速やかに判断するのかとただしたところ、「設工認の説明が終了した段階で判断していく。県としては、県議会での議論を踏まえるとともに、立地町の意見を速やかに伺い、適切に対応する」との答弁がなされました。

また、知事の政治姿勢について明確な答弁を求める発言が多くあり、特に選挙中の発言に対する真意や人事の刷新などについて議論が交わされたほか、国際情勢を踏まえた経済への影響など、広範多岐にわたる課題に対して、理事者の見解と対応をただしました。

2月定例会は、2月20日から3月18日まで27日間の日程で開催されました。知事から提出された議案のうち、「福井県知事等の退職手当に関する条例および福井県教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について」は修正可決、そのほかの68件は可決、承認され、閉会日に追加提出された福井県収用委員会委員任命の人事関係の議案1件も同意されました。

また、議員から提案された決議1件、条例2件、意見書2件が可決されました。

議決の状況 ※会派ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます。



各会派の賛否状況

2月定例会

【知事提出議案】

○可決された議案

- ・令和8年度福井県一般会計予算
- ・令和8年度福井県公債管理特別会計予算
- ・令和8年度福井県用品等集中管理事業特別会計予算
- ・令和8年度福井県災害救助基金特別会計予算
- ・令和8年度福井県国民健康保険特別会計予算
- ・令和8年度福井県母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算
- ・令和8年度福井県官産業団地整備事業特別会計予算
- ・令和8年度福井県中小企業支援資金貸付金特別会計予算
- ・令和8年度福井県沿岸漁業改善資金貸付金特別会計予算
- ・令和8年度福井県林業改善資金貸付金特別会計予算
- ・令和8年度福井県県有林事業特別会計予算
- ・令和8年度福井県駐車場整備事業特別会計予算
- ・令和8年度福井県港湾整備事業特別会計予算
- ・令和8年度福井県病院事業会計予算
- ・令和8年度福井県臨海工業用地等造成事業会計予算
- ・令和8年度福井県工業用水道事業会計予算
- ・令和8年度福井県水道用水供給事業会計予算
- ・令和8年度福井県臨海下水道事業会計予算
- ・令和8年度福井県流域下水道事業会計予算
- ・附属機関に関する条例の一部改正について
- ・福井県一般職の職員等の給与に関する条例等の一部改正について
- ・福井県職員等のハラスメント防止等に関する条例の制定について
- ・福井県行政手続条例の一部改正について
- ・福井県公益認定等委員会条例の一部改正について
- ・福井県行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について
- ・福井県立体育施設の設置および管理に関する条例の一部改正について
- ・福井県立武道館の設置および管理に関する条例の一部改正について
- ・福井県若狭湾エネルギー研究センターの設置および管理に関する条例の一部改正について

- ・福井県立すこやかシルバー病院使用料および手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県国民健康保険条例の一部改正について
- ・福井県医師確保修学資金等貸与条例の一部改正について
- ・福井県立病院使用料および手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県工業技術センター使用料および手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県水道用水供給条例の一部改正について
- ・福井県もりの学園の設置および管理に関する条例の廃止について
- ・福井県営住宅条例の一部改正について
- ・福井県立学校職員定数条例の一部改正について
- ・市町立学校県費負担教職員定数条例の一部改正について
- ・福井県立学校設置条例の一部改正について
- ・指定管理者の指定について
- ・包括外部監査契約の締結について
- ※そのほか、令和7年度関係の議案はホームページをご覧ください。

○修正可決された議案

- ・福井県知事等の退職手当に関する条例および福井県教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について

【議員提出議案】

○決議

- ・前知事による深刻かつ重大なハラスメント行為に対する責任と県政の信頼回復に関する決議（可決）

○条例

- ・福井県議会におけるハラスメント防止等に関する条例（可決）
- ・福井県議会議員の長期欠席に係る議員報酬等の不支給に関する条例の一部を改正する条例（可決）

○意見書

- ・北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決と国民理解を深めるための広報啓発を求める意見書（可決）
- ・自衛隊員の処遇改善および退職自衛官の再就職促進に関する意見書（可決）

ハラスメント対策特別委員会の設置

前知事のハラスメント事案を踏まえ、ハラスメント対策に特化した特別委員会として、ハラスメント防止等に関する付議事件とし、今定例会で設置されました。

委員会に議案3件が付託され、このうち、「附属機関に関する条例の一部改正について」「福井県職員等のハラスメント防止等に関する条例の制定について」は原案のとおり可決しました。

「福井県知事等の退職手当に関する条例および福井県教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について」は、懲戒免職相当の場合に支給制限等ができるという原案に対して、委員から、「特別職は一般職と比較して責任が重く、退職手当の金額も大きい。懲戒免職までとはいかないが相当悪質な場合に減額できないのは県民の納得が得られない」として、懲戒停職相当までを対象範囲とする修正案が提出されました。審査の結果、当該修正案を可決し、修正案を除く部分は原案のとおり可決しました。

※委員会が知事提出の条例に対して修正案を提出したのは昭和23年以来、約78年ぶりのことです。

審査過程では、相談への迅速対応、被害者保護等について論及があり、「ハラスメントに関する調査」等の回答率、第三者相談窓口への相談件数が報告され、第三者相談窓口の実効性ある体制整備を求める等の意見が述べられました。

また、前知事の退職手当の自主返納について、委員からは、「前知事からの被害の可能性を残しているのであれば調査結果を待たなくてよいか」と確認がなされ、「今後、県としてしっかりと判断し、対応してほしい」との要望が述べられました。



「福井県議会におけるハラスメント防止等に関する条例」について

福井県議会は、議員によるハラスメントを防止することを決意し、議員および職員がそれぞれの能力を発揮することができる安全かつ良好な職務の環境を確立するため、2月定例会において、議員発議により「福井県議会におけるハラスメント防止等に関する条例」を制定しました。

「福井県議会におけるハラスメント防止等に関する条例」の概要

項目	条文の内容
目的	議員によるハラスメント防止のための措置、ハラスメント事案発生時の適切な対応を規定し、安全かつ良好な職務の環境の確立を目的とする。
適用範囲	議員間のハラスメントおよび議員から職員へのハラスメント
ハラスメントの禁止	議員は、高い倫理的義務を自覚し、自らの言動を厳しく律し、他の議員および職員に対しハラスメントをしてはならない。
議員の責務	議員は、他者のハラスメント行為を把握した時は、厳に慎むべき旨を指摘する等、率先してハラスメント根絶に取り組む。
相談対応	ハラスメント専門の第三者相談窓口を設置
対応措置	当事者および関係者への事情聴取、事実確認後、ハラスメントが確認されたときは、県議会による対応について各派代表者会議に諮り、ハラスメントを行った議員に対し必要な措置を講じる。
再発防止措置	議長は、ハラスメント防止についての周知の再徹底、事案発生の原因分析等の適切な再発防止の措置を講じる。

議長会の活動

東海北陸7県議会議長会議

1月22日(木)、東海北陸7県議会議長会議に宮本俊議長および田中三津彦副議長が出席しました。本県に7県の議長・副議長が集まる予定でしたが、大雪のためWEB会議での実施となりました。福井県からは、地域医療や介護・福祉サービスの報酬引き上げなどの議題3件を提出しました。

会議後には、福井県立大学恐竜学部長の西弘嗣先生から、「恐竜学部の開設と現状」と題して、恐竜学部開学の経緯や人口減少の中での大学のあり方についてご講演いただきました。



全国都道府県議会議長会議

1月21日(水)、全国都道府県議会議長会の定例総会に宮本俊議長がオンラインで出席しました。定例総会では、議会における男女共同参画の取組や課題について意見交換を行っていた「男女共同参画委員会」からの提言に関して、報告を受けました。



福井県議会議員表彰

2月20日に永年勤続議員の表彰式を行いました。表彰の内容は、以下のとおりです。

- ① 福井県議会議員表彰 ② 全国都道府県議会議長会表彰 ③ 知事感謝状贈呈

永年勤続15年



田中 宏典議員



永年勤続10年



小堀 友廣議員



力野 豊議員



清水 智信議員

県政功労者表彰式・「ふるさとの日」記念表彰式

明治14年に現在の福井県が誕生した「ふるさとの日」である2月7日(土)に、県庁で「県政功労者表彰式」が開かれ、県政の発展に顕著な功績を残した54名および3団体が表彰されました。自治振興功労者として、福井県議会から力野豊議員および北川博規議員が表彰を受けました。



新議長を選出しました

2月20日(金)の本会議において、新議長に小堀 友廣議員が選出され、第107代議長に就任しました。



「福井県議会だより」へのご感想をお聞かせください。

より見ごたえのある議会だよりとするため、二次元コードからご意見、ご感想をお寄せください。



発行 福井県議会広報会議

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県議会 議会局総務課

電話：0776-20-0605 FAX：0776-20-0674

HP：https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/

Facebook：https://www.facebook.com/fukuikengikai

Instagram：https://www.instagram.com/fukuikengikai/

令和8年5月1日発行